



新・福岡古楽音楽祭 2022

# 古楽講座 「むかしの楽器～ガンバ編～」

## ～ヴィオラ・ダ・ガンバの魅力～



これまでに、「トランペット&オーボエ」「チェロ」「フルート」3種類の楽器を実施しました。

今回は、通奏低音で活躍している「ヴィオラ・ダ・ガンバ」に焦点をあて、

実演とともに楽器の魅力に迫ります！どうぞお楽しみに！

日時：10月14日(金)14:00～15:30

会場：円形ホール（アクロス福岡1階）

講師：上村かおり（ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者）

対象者：どなたでもご参加いただけます

受講料：1,000円 ※当日精算

定員：100人

申込期間：8月1日(土)10時～9月30日(金)15時

※先着順。定員に達し次第受付終了。

申込方法：ホームページのフォームより申し込み

(<https://www.kogaku.net/>)



問い合わせ：新・福岡古楽音楽祭 事務局

✉ [kogaku.fes@gmail.com](mailto:kogaku.fes@gmail.com)

🌐 <https://www.kogaku.net/>

主催：新・福岡古楽音楽祭実行委員会、福岡県、福岡市、(公財)アクロス福岡、  
(公財)福岡市文化芸術振興財団

協力：日本アートマネジメント学会 九州支部



### ◆本講座の聴き所◆

メランコリーが芸術に不可欠だとされていたシェイクスピアの時代、ヴィオラ・ダ・ガンバはイギリスで紳士のたしなみであると言われるほど、人気のあった楽器です。さらに、ヴェルサイユ宮殿ではルイ14世が食事の時にガンバ奏者を所望するなど、フランスでも特別に人気のあった楽器ですが、チェロに人気に移り、忘れられていました。20世紀になってまたガンバを愛好する人が増えて来たのは、なぜでしょう？今回来日するシギスヴァルト・クイケン氏も、ガンバは僕の友だち、と言っています。どんなところがこの楽器の魅力なのか、に迫ります。

### ◆講師プロフィール◆

#### 上村かおり ヴィオラ・ダ・ガンバ



©malouvdh\_photog

日本が誇るヴィオラ・ダ・ガンバの世界的奏者。

<リチエルカール・コンソート>、<ル・ポエム・アルモニク>、<レ・ザール・フロリサン>、<レ・タラン・リリク>など世界最高の名だたる古楽アンサンブルのメンバーとして活躍している。3オでヴァイオリンを、12オでガンバを始める。上野学園、ブリュッセル王立音楽院を首席で卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成、ヴィーラント・クイケンに師事。ヴィーラント・クイケン、クリストフ・ルセをはじめ超一流の奏者からの信望が厚く、ソロ奏者、アンサンブル奏者として高い評価を得ている。ブリュッセル王立音楽院講師。ブリュッセル王立音楽院講師。

### ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のためご協力をお願いします◆

- ・会場入場時、検温を行います。発熱(37.5度以上)が認められた方および、風邪症状のある方のご入場(参加・出演)をお断りさせていただきます。
- ・集団感染の発生が明らかになった場合、ご連絡をいたしますので、入場者確認書の記入(氏名・連絡先等)にご協力ください。
- ・入場者数に制限がございます。演奏会・講座のチケットは、事前購入をお勧めいたします。
- ・マスクの常時着用と、手指消毒をお願いいたします。
- ・出演者への面会、プレゼントのお預かり等はできません。
- ・\*ご来場の際は、事前にホームページで注意事項を確認の上、ご来場ください。

